

下級裁判所裁判官指名諮問委員会（第3回）議事要旨

（下級裁判所裁判官指名諮問委員会庶務）

1 日時

平成15年7月14日（月）13：30～15：45

2 場所

最高裁判所中会議室

3 出席者

（委員）大川真郎，奥田昌道（委員長），加賀美幸子，相良朋紀，鈴木芳夫，田尾健二郎，田中成明，戸松秀典，新村保子，堀野紀，米本昌平（敬称略）

（庶務）中山総務局長，金井参事官（審議官室），鹿子木総務局第一課長

（説明者）山崎人事局長，堀田人事局任用課長

4 議題

（1）協議

- ・ 指名の適否について審議する手順・方法について（続）

6 議事

(1) 協議 (■ : 委員長, ○ : 委員, ● : 庶務, ▲ : 説明者)

- ・ 指名の適否について審議する手順・方法について (続)

○：弁護士任官した場合のサポート体制はどうなっているのか。

▲：まず、弁護士任官者がスムーズに裁判官としての仕事に入っていけるよう、それぞれの個性に応じ、最初からいきなり単独裁判を担当してもらうのではなく、地裁の保全事件を担当してもらったり、高裁の陪席裁判官をしてもらったり、配置についてできるだけ配慮をしている。現在は特定分野に限った任官も受け入れているので、例えば、本人が家事事件を希望する場合には、家裁に配置するなどの配慮もしている。また、弁護士任官者が2名いる部を作るという試みもしている。さらに、弁護士任官者を集めて司法研修所で一定期間の研修も行っている。